

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科における大腸癌患者のアウトカム調査

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2010年1月～2019年12月までに当科で大腸癌診療を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

本邦において、大腸癌は男女ともに依然高い罹患率・死亡率となっており、年々増加傾向にある。昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科では大腸癌研究会が刊行している『大腸癌治療ガイドライン』に基づく標準治療を行っており、アウトカム（背景および治療成績）を後方視的に把握し、治療の妥当性について検証することで、問題点・改善点を抽出し、今後の大腸癌診療の向上を目的としています。

本研究は学術研究であり、昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科で診療を受けられた患者データを利用いたします。患者データは病院内の診療録管理室にて「9. 診療録等の調査項目」に記載した情報を取得し、取得した情報は、本研究者間のみ情報を共有します。

診療科ホームページによるオプトアウトにより、研究概要（研究目的・調査内容等）を適切に通知・公開し、診療録情報の利用について適切な拒否機会が与えられます。

### 研究期間

2019年11月1日から2022年3月まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI、PS、ASA、既往歴、内服薬、診断名、病期、術前内視鏡治療の有無、術前術後化学療法の有無）

手術詳細（施行術式、郭清度、根治度、手術時間、出血量）、病理組織学的所見（腫瘍の大きさ、肉眼型、壁深達度、リンパ節転移の有無、簇出、脈管侵襲、切除端までの距離）、治療成績（合併症・偶発症の有無、生存期間、転帰、再発の有無）

臨床検査データ（血算、生化、凝固、腫瘍マーカー、CT所見、MRI所見）

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部外科学講座消化器・一般外科部門）

研究責任者：原田 芳邦

住所：〒227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151